長野市中条

次期一般廃棄物最終処分場建設候補地　選定調書

1　自治体の意向

本市の候補地が次期一般廃棄物最終処分場（令和 18 年度稼働予定）の最終候補地となることについて、本市の考えは次のとおり。

- 地元住民との意向・要望等を踏まえ、最終的な合意形成に向けて誠意をもって対応すること
- 中条地区が建設予定地となる段階で、地元住民の意向を伺う機会を設けること
- 環境影響調査や地盤調査等は、地元住民の懸念や要望等を十分反映して進めること
- 中条地区の要望事項に基づき、周辺の生活環境保全や地域振興等について十分配慮すること

2　調査事項等

項目		内容
(1)「地元」の設定	ア　自治体が定めた又は定める予定の「地元」の区域	中条地区
	イ　アに属する世帯数、人数(概数)	７２６　世帯 １，３８１　人
	ウ　アを定めた考え方	中条地区全域で候補地を選定したため
(2)地元住民の意向	ア　地元住民を代表する組織がある場合は、その組織としての意向	中条地区住民自治協議会では、地域住民と共に長野広域連合が行っている一般廃棄物の焼却施設及び最終処分場を毎年視察し、施設等の安全性について理解を深めてきたほか、地区懇談会や報告会等を開催し、地域住民の最終処分場への意見や要望を伺ってきました。 こうした中、一定の理解を示す意見が大勢を占めるものの、一方では、「中条のイメージを下げる」など心象的な意見や、「自然保護」「交通障害」「大気汚染」「災害」等について心配される意見も散見されています。 次期一般廃棄物最終処分場は、私たちの一般家庭から出る廃棄物処理の重要性を鑑みれば避けては通れない施設と考えており、長野地域に対する地域貢献、地元の社会資本整備や跡地利用等地域振興の観点から、次期一般廃棄物最終処分場の整備方針に基づき、長野広域連合や長野市に協力し、地元住民の合意形成を丁寧に図るべく努力する所存であります。

(2)地元住民の意向	イ　アに関わらず、地元住民の個々具体的な意見･要望など	別紙１　中条住民の「建設に係るご意見・ご要望」 【主な意見・要望等】 ● 処分場からの浸出水は、下水道へ接続してほしい。 ● 工事車両の通行時間は朝夕の混雑する時間帯を避けること ● 搬入道路の橋の位置は計画案よりも東側にしてほしい。 ● 地元住民、処分場建設工事車両や廃棄物運搬車両が安全に通行できるよう、県道長野大町線ほかアクセス道路の拡幅および歩道を設置してほしい。 ● 多々懸案事項はあるものの必要な施設なので、処分場の工事・廃棄物の搬入等の安全には万全を期していただきたい。 ● 埋め立て期間終了後の再利用は地域の意向を充分に考慮していただきたい。 ● 関係住民の範囲は中条地区全体として地元を扱っていただきたい。 ● 同じような建設状況なら建設費用が少ないほうが良い、中条、飯綱で建設費が少ない方で建設すべきだ。 ● 地盤調査、環境影響調査は特に慎重に細かく行ってほしい。 ● 災害時の地形の変化による影響、土砂や汚染水の川への流出が心配（地震、土砂災害、川の氾濫洪水など） ● 騒音・振動、砂埃など住民への影響がどうなのか心配 ● 地震や大雨などで埋め立てた物が崩れ、有害物質が流出する可能性がある。

(2)地元住民の意向	イ　アに関わらず、地元住民の個々具体的な意見・要望など（続き）	別紙２　【中条地区全戸対象アンケート集計結果】 ● 調査対象数　732 世帯 ● 回答数　265 世帯（回収率 36.2%） ・賛成　118　(44.5%) ・建設前提の要望事項等記載　28　(10.6%)　146（55.1%） ・反対　24　(9.1%) ・賛否不明　25　(9.4%) ・白紙　70　(26.4%) ● 「賛成」及び「建設前提の要望事項」における要望・意見等（n=146・複数回答） 1　道路拡幅・歩道設置等、道路整備に関すること（28.1%） 2　工事・搬入車両等の交通に関すること（19.9%） 3　地下水の河川流入等に関すること（16.4%） ● 「反対」の主な理由（n=24・複数回答） 1　有害物質飛散による人体等への影響に関すること（25.0%） 1　地震や豪雨等災害による廃棄物流出に関すること（25.0%） 3　廃棄物の河川流入による水質汚染等に関すること（20.8%） ● 「賛否不明」記載の回答内容（n=25・複数回答） 1　土尻川に近いため、水質への影響が分からず心配 など（48.0%） 2　大型トラックの県道の通行による影響はどの程度あるのか など（28.0%） 3　大気の問題がどの様に影響があるか分からない など（24.0%） 3　施設ができるメリット・デメリットを知りたい など（24.0%）

(3)市民の個々具体的な意見・要望など		● 搬入ルートとなる県道長野大町線に陥没箇所があり、大安寺付近でも修繕等を要する場所が散見されるので、処分場工事に併せて一緒に整備していただきたい。 ● 中条地区に決定した場合、建設段階の実施設計において、その敷地内で、切土盛土をバランスよく設計していただき、極力、敷地外へ出さないよう配慮をしていただきたい。 ● 過去において、若槻地区（三登山）の民間処分場に搬入する際に浅川地区（坂中）から林道を使用し、搬入している経過があることから、廃棄物運搬車両が使用する搬入ルートにある地区への説明を行い、地元との合意形成を図ってもらいたい。
(4)自治体議会の意向	ア 議決がある場合は議決の結果	議決案件ではない
	イ アに関わらず、議会の意向や具体的な意見・要望など	● 長野広域連合が候補地の選定をするにあたり、当該候補地周辺の地盤調査や環境影響調査などは、地元住民の具体的な意見・要望などを考慮し、評価・検証されること ● 関係自治体から報告のあった６箇所が、最終的に本市の候補地を含む２箇所に絞られたことを踏まえ、市としても広域連合と連携し、地域に寄り添った取組を進めること
(5)建設想定地（施設等の建設が想定される土地）の地主の意向		現段階では把握できていません。
(6)その他の意見など		なし